学校番号	3001

令和８年度　農業科（環境緑化科）

教科	農業	科目	造園 CAD	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

造園専用 CAD ソフトを使用します。自宅学習は難しいので、授業内で課題が完成するように集中して作図に取り組んでください。学んだことを忘れないように、提出ノートに授業の内容を詳細に記入しましょう。学習した技術を活かし、オーセブン CAD コンテストへチャレンジしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
CAD、造園 CAD の基本的な知識を学び、使用法を学ぶ。
【思考力、判断力、表現力等】
応用分野として造園計画や造園施工等に関連する種々の図面の CAD による作成・活用を通じて、造園に関する様々なデザインやプレゼンテーション等の表現力や CAD の活用能力を育てる。
【学びに向かう力、人間性等】
CAD を利用した製図について関心を持って取り組んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・造園ＣＡＤを利用した製図に関する基礎的・基本的な知識・技術を身に着けている。 ・造園ＣＡＤを利用して、各種透視図の原理と作図に関する知識・技術を身に着けている。	・庭園や公園等の各種造園空間の表現方法としての図面を作製する意義を踏まえ、作成技術およびデザイン力、発表技術等を身に着けている。	・造園 CAD を利用した製図について関心を持って取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	1.造園ＣＡＤの基本操作	①基本操作 文字・直線・平行線・四角形・多角形・円・円弧・曲線・直線曲線の複合・回転・複製・移動・寸法線 ②補助線・各種スナップ各種図形操作 ③花壇設計・園路設計	a:造園ＣＡＤの各種ツール、各種操作の基本を身につけ、作図に際し適切に操作ができるか a:目的の図形の作図を正確かつ・適切に行えるか b:課題から寸法などの必要な情報を読みとり、それを踏まえ作図できるか c:課題を提出し、作成した図面の自己検証ができるか	・練習課題 ・読図演習	・読図課題 ・演習課題	提出ノート
二学期	2.造園ＣＡＤの応用操作	①各種施工図面 ②小公園平面図 ③立面図 ④透視図 ⑤個人住宅庭園および公園の図面設計・作成	a・b:作図のテーマを課題から読みとり、縮尺・レイアウト等の作図構想が適切になされているか a：１学期に学んだＣＡＤの操作が適切になされているか b:CAD の 3D 操作を通じて、立体表現の原理および平面図と立面図・透視図の関連について理解できたか a:CAD による基本的３D 操作を身につけ、適切に図形の生成・配置することができるか b:物体の配置や空間デザインを視点・視野を考慮して行える c:課題を提出し、作成した図面の自己検証ができるか	・練習課題 ・読図演習	・読図課題 ・演習課題	提出ノート
三学期	3.プレゼンテーション	個人住宅庭園および公園の図面設計・作成	a・b:設計のコンセプトが図面に具体化されているか a・b:一面的な視点ではなく、敷地内外様々な視点から設計が検討されているか c:期日までに作成し、クラスでプレゼンテーションできたか	・練習課題 ・読図演習	・読図課題 ・演習課題	提出ノー プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度